

運営推進会議(グループホーム ひまわり)報告書

作成日 令和5年2月28日

開催日 令和5年2月27日

時間 13:30~14:25

場所 糸魚川市役所 203会議室

参加者 6名

| | | | |
|-------|----|-------|----|
| 利用者 | 0名 | 家族 | 0名 |
| 地域代表者 | 2名 | 市役所職員 | 2名 |
| 包括職員 | 1名 | 施設職員 | 1名 |

議事内容

- 意見交換
 - 消防訓練等への参加について
施設としてマニュアルを作成し年2回の避難訓練が必要。

建物全体での計画は時間がかかる。春になり地域の訓練に職員が参加し流れをつかむ事が良いのではとの助言あり。
※6月の第4日曜日に西海全体で計画があるとの事。
① 2階グループホームだけの非常階段を使った訓練を行う必要がある。
② 災害全体としてマニュアルを作る事が必要
 - 避難先については
災害時に市として非難先を探す事は困難との事。
消防訓練等で地域の避難先やグループホームとして同法人内や施設間の連携を常に考えておくことが必要との事。
1) 施設内の委員会などでのマニュアルを統一する方が良いとの助言あり。
① 社内の委員会は機能していない事からグループホームでマニュアルを作成し対応を決める。(宿泊施設はグループホームのみの為)
 - 火災の場合は避難誘導に地元消防に協力をお願いしたい。(特に夜間)
災害時にどのような動きで支援できるか等の打ち合わせは必要となる。
大規模災害時は地域として消防として必要な活動が決まっている事から自助努力が必要との助言もあり。
 - 転倒などのヒアリハットについて
なぜ発生したのか、どのような対応を考えてどのように行動するのか職員が統一した考えを持つ事が再発予防になるとの助言あり。
 - 認知症サポーター研修などで地域への貢献が必要。

当日は、お忙しい中運営推進会議にご参加いただきありがとうございました。
地域の中では、どんなところ？どんな人がいるの？な状態だと思いますが今回の
会議をきっかけにご理解いただき協力やご指導等をよろしくお願い致します。